

関東支部第3回研究会のご案内

主催：日本インターンシップ学会関東支部

日本インターンシップ学会は、インターンシップに関する研究・活動の強化を通して、学生の職業観・勤労観の一層の醸成によるエンプロイアビリティ向上をめざしており、関東支部もその一翼を担うものです。

2011年10月8日、関東支部フォーラム(第2回研究会)におきましては、「観光インターンシップの課題と展望 新しい国づくりのために 」をテーマに掲げ、60名の出席者による有意義な議論、情報交換を行うことができました。その概要は観光経済新聞、教育学術新聞などに紹介されました。

今回「第3回研究会」を下記統一テーマの下に開催することになりました。同研究会には会員、非会員どなたでも参加できます。皆様のご参加をお待ちしております。

本ご案内は、日程をご予定いただきたく前もってお知らせするものです。下記の発表者はほぼ確定ですが、その他の発表候補者とも交渉しており、発表者が増えるなど若干変更になる可能性があります。詳細確定次第、正式のプログラムを改めて発表いたします。

テーマ：「先端的分野のインターンシップ PBL・長期・グローバル・専門職業型における接続効果と実践上の課題 」

日時：2012年5月26日(土)

会場：東洋大学白山第2キャンパス

関東支部第3回研究発表

基調講演 13:00~13:50

「PBL型インターンシップのキャリア形成効果(仮題)」

東京大学大学院 岡田 文雄氏

研究発表

1. 「日本におけるグローバル型インターンシップ経験」

元プレーメン経済工科大学学生 Andreas Seidler 氏

2. 「ホテル業における長期インターンシップの効果」

聖徳大学学生

3. 「工学分野におけるインターンシップの接続効果(仮題)」

日本大学生産工学部 小田部 明氏

4. 「聖徳大学における長期インターンシップの接続効果(仮題)」

聖徳大学インターンシップ室参与 斉藤 義雄氏

5. 「桜美林大学におけるエアライン人材の育成(仮題)」桜美林大学

6. 「欧米における観光インターンシップの接続効果」

帝京平成大学 太田和男、文教大学 那須幸雄、文京学院大学 千葉隆一

情報交換会 東洋大学白山第2キャンパス「結」東洋大学白山第2キャンパス：

http://www.toyo.ac.jp/access/hakusan2_j.html